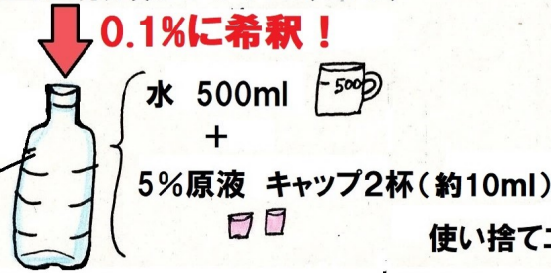


嘔吐物処理の方法

(準備するもの)

- ・ペーパータオル・次亜塩素酸ナトリウム(5%)
- ・ビニール袋
- ・バケツ
- ・新聞紙

500mlペットボトル



(装着するもの)

使い捨てエプロン



①嘔吐物は飛散するので、処理中は汚染区域に他の人が近づかないよう注意



②嘔吐物に新聞紙等をかぶせ、嘔吐物と同量の0.1%次亜塩素酸ナトリウムを静かに注ぐ。

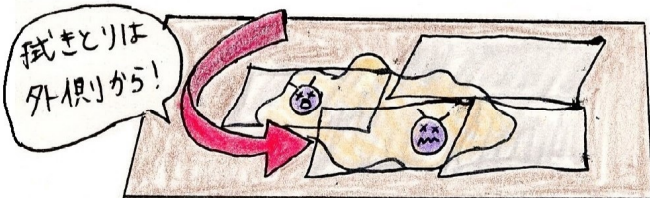
※最初はペーパータオルではなく新聞紙でOK



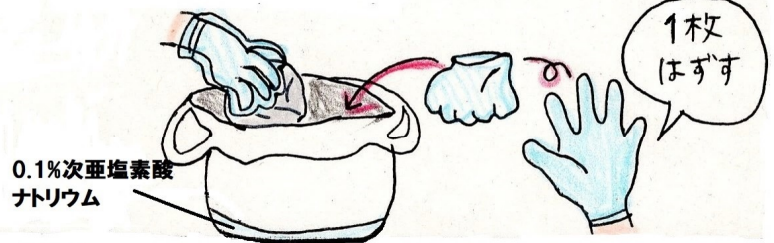
※絨毯など次亜塩素酸Naを使えない場合は、スチームアイロン等で加熱殺菌する方法もあります。

③嘔吐物は広がらないようにペーパータオルで外側から取り除く。

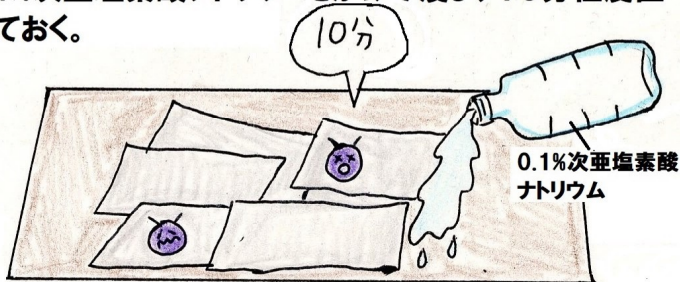
※同一面でこすると汚染が広がるので注意
※ここからはキレイなペーパータオルで



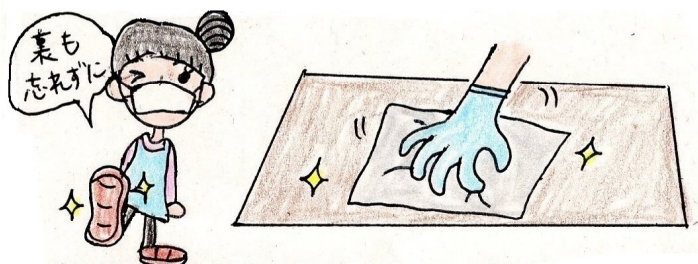
④拭き取ったペーパータオルは0.1%次亜塩素酸ナトリウムを入れたビニール袋に入れる。このとき、外側の手袋だけ外し、拭き取ったペーパータオルとともに、ビニール袋に入れる。



⑤汚れた床の上にペーパータオルを置き、その上から0.1%次亜塩素酸ナトリウムをかけて浸し、10分程度置いておく。



⑥ ③と同様に拭き取る。嘔吐物の処理をした人の履物の裏側も消毒する。拭き取った後は、水拭きする。



⑦使い捨ての手袋、マスク、エプロンを注意して外し、拭き取ったペーパータオルとともにビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと閉める。さらにもう一重ビニール袋に入れ、袋の口を閉めてから捨てる。



⑧処理後はよく手を洗い、換気する。

